

節分に大相撲力士登場

2月3日にネオライフとみざわで大相撲力士の鶴竜関・朝赤龍関を迎えて節分のイベントが行われました。

会場は大相撲力士を一目見ようと多くの皆さんがネオライフとみざわの玄関に集まりました。

二人が登場すると大きな拍手で出迎えられました。豆まきの代わりに袋詰めした豆菓子などが手渡されました。

その後、お二人に握手を求める方と一緒に記念撮影をする方など気さくに対応していました。

鶴竜関・朝赤龍関に南部町へ大きな福を呼び込んで頂きました。



第26回だけのこまつり

2月5日、改善センター大会議室で平成25年度第26回だけのこまつり実行委員会総会が開催されました。

ここで、第26回の実行委員会役員が選出され、次の方々に決まりました。

会長 四條 千勝様
副会長 樋口 欣宏様

四條 伊津美様

監事 松田 文明様

関 節子様

また、第26回だけのこまつりの開催日は

平成25年4月21日(日)

に決定しました。

今年も春の彩りを集めて皆様のご来場をお待ちしています。ぜひ4月21日にはだけのこまつりでお楽しみください。



スキー教室

2月17日、長野県にあるしらかば2in1スキー場でスキー教室が開催されました。

例年好評のスキー教室。今年も多くの皆さんが雪山を楽しみに参加しました。

スキー場は晴天となり、グレンデ状態も申し分ない中行われたスキー・スノーボード教室には50名が参加し、講習が行われました。

最初はおつかなびづくり練習していた参加者もお昼ごろには上達し、午後の自由滑走の時間には楽しそつに滑っていました。



生涯学習フエスティバル

2月24日、南部町文化ホールで『平成24年度南部町生涯学習フエスティバル』が開催されました。

小中学生による作文・弁論発表では、依田大和さん（睦小3年）、稲葉未千夏さん（富小6年）、山崎莉奈さん（南中2年）らが堂々とした発表を行いました。

実践発表では、元宿区上宿館長の依田輝昭さん、中野区中野分館主事の尾崎龍次さんが今年度の取り組みについて丁寧にかかりやすく発表しました。

また、記念講演では、1月に開催された国民文化祭「地歌舞伎の祭典」で出演した内船歌舞伎の山本昭和さんを講師として演技指導や舞台の裏話、子どもたちの様子などの話がプロジェクタを使い写真や動画を紹介しながら行われました。

このフエスティバルを通じて、今後も生涯学習活動を広めていただければと思います。



ごみの減量と分別状況

住民の皆様のご理解を得ながら、昨年8月からごみの分別と減量化に取り組んでいただいています。2月までの7ヶ月間の可燃ゴミの収集状況をお知らせします。毎月の分別ゴミを種類別に見ますとゴミの収集状況（7ヶ月間の平均から）は以下のとおりです。

ゴミ・資源の種類	収集量(単位トン)	備 考
ペットボトル 	約 2トン	資源ゴミとして収集
ミックス紙 	約 5トン	
プラスチック容器包装類 	約 6トン	
可燃ゴミ 	約100トン	峡南衛生へ委託
合 計（月当たり）	113トン	

中でも峡南衛生組合に委託し、処理をしている可燃ごみの処理費は毎月500万円程になっています。

現在の処理状況から推計しますと、年間の可燃ごみ処理量は1,200トンが予想されますが、昨年までは全て可燃ごみとして年間約1,700トンが処理されていたことから、約500トン（29.4%）が減量化されている事になります。その内156トンは資源化され、可燃ごみ344トンも生ごみなどの水切りも行われていますので、可燃ごみの量も同時に減っています。

対前年での経費で比べますと、予算ベースで年間約2,000万円が削減されます。

今後は生ごみの水分量を減らすことが更なる経費削減につながります。

年度末に最終的なゴミの処理量や費用について実績をお知らせしますが、ゴミの減量化と費用の削減に向けて今後も一層の取り組みを進めていきますので皆様のご理解をお願いします。

なお、ゴミの分別について分からない場合は、環境センターまでお問い合わせください。

お問合せ 環境センター ☎67-3617

